

ベンチャー。

大胆且つ緻密なシナリオ分岐

「魔剣X」のストーリーは、選択によるものだけでなく、自分のとった行動や、誰にブレインジャックをするのかなど様々な要因によって分岐する。世界を平和に導くか、混沌をもたらすか、すべては「魔剣」となったプレイヤーしたい。思いもよらぬ結果が待ち受けることも。

随所で迫られる決断により分岐が発生。プレイヤーの決断が物語りを紡ぐ。

ブレインジャック

敵の身体を乗っ取り、その能力を手に入れる「ブレインジャック」。体格、使用武器、技など、アクションに戦略性を与えるのみならず、ストーリー展開にも大きく影響する。

オートフォーカス

立ちはだかる敵をロックオン! 敵を常に視界に捉え続け、自在な動きを可能にする「オートフォーカスシステム」



<http://www.atlus.co.jp/>

イメージ…

自己の鏡像、証明された精神世界

5分後の未来…

予測の限界、壊れていく現実世界

この地に舞い降りた機械仕掛けの神、
それは禦者の力をもつ一振りの剣
運命の螺旋を駆け上がり未来を切り開く
魂の守護者、最後の希望、裁きの剣…

彼は世界に秩序をもたらすだろう
彼は邪悪な存在を滅ぼすだろう
彼は愛しい者を守れるだろう
彼は永遠の理想郷を築けるだろう

だが、未来は一つ
一人の少女を救うため全てを犠牲にするか、
大いなる正義のため彼女を見捨てるか…
この世界を護るため人類の敵を倒すのか、
それとも自らが支配者として君臨するのか…
交錯する思惑の先に見える力の本質
創造と破壊、生と死、喜びと悲しみ…
何のために? 誰のために?
答えは彼の未来と共にある…
魔剣 ~Deus Ex Machina~



魔剣
-MAKEN X-

ATLUS
株式会社アトラス
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-8

© ATLAS 1999 T-14401M

ATLUS

分岐するストーリー、交錯する思い。
今覚醒した「魔剣」の力が世界の運命を左右する。
激しくも爽快な戦闘で、己の道を切り開く驚愕のアドベンチャー。



ストーリー

混沌とした世界情勢の中、「イマージュ」の研究を専門とする金沢総合学術研究所では、イマージュを利用し精神病を治療することを目的とした「魔剣」計画が最終段階を迎えようとしていた。しかし、「魔剣」覚醒を目前に控え、研究所は謎の武装集団に突然の襲撃を受けた。封剣士李飛爪は所長の娘ケイを咄嗟にかばって絶命、謎の武装集団は相模所長を拉致し逃走を計る。「古より伝わる血の契約」李飛爪はケイに呼びかける。「血の契約により、剣を取れ」と。好意を抱いていた李飛爪の命があまりにも突然奪われ、その理不尽な死に怒りを覚えたケイは、襲い来る武装集団に相対し、戦いに挑むため「魔剣」を手に取った。ケイが「魔剣」を握りしめたその時、「魔剣」は彼女の遺伝子に反応して目覚め、融合を始めた…そして、それが長い戦いの始まりであった。

相模 桂

この物語のヒロイン。魔剣を開発した相模所長の娘。魔剣覚醒の際、魔剣とケイのイマージュはなぜか結合してしまう。結果、魔剣であるプレイヤーと、意識の上で同行することになる。

主人公=魔剣

名前の通り剣の姿をしているが、イマージュを自在に切り離す最新精神医療器具として開発される。精神病の根本である病んだイマージュを切り離し、修正することができる画期的な医療器具である。魔剣の中心部には人工頭脳が収められており、人が成長過程で得るであろう基本的な情報は開発段階で入力されている。一般常識を持ち、人間同様に思考も出来るし、感情さえもある。



相模 広光

金沢総合学術研究所の所長。イマージュ工学の第一人者。ついに魔剣を完成させるが、魔剣の覚醒寸前に三業会によって拉致されてしまう。



山城 弘

ケイの幼なじみの熱血少年。ケイに好意を抱いている。ケイを救うために、魔剣を追いかけて旅をする彼は、様々な形で魔剣と関係していく。



李 飛爪

魔剣を目覚めさせる使命を持った、エリート封剣士。魔剣覚醒の寸前に、三業会の襲撃を受け、殺される。死ぬ間際、ケイに対して、魔剣を手に取れと指示する。



封剣士

彼らは秩序が失われそうになれば暗躍し、世界のバランスを保ってきた。世界と人類を守護するものとして生きる忍びと、神に選ばれた一族であるといふ誇りが、彼らの原動力となっていた。しかし、崇高な精神を宿していたはずの封剣士たちだが、現代ではその大半が未来に対して絶望しており、封剣士として生きていくことに疑問を感じている。



三業会

封剣士の分派で、香港を本拠地としている悪事を働く犯罪シンジケート。陰陽思想を受け継いでいるが、彼らが信奉している易(占いの一種)は今では悪事を正統化する手段でしかない。香港返還をきっかけに、世界中に三業会の幹部が散つていった。